

ふらっと.come!

令和3年 5月 20日 第70号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会

基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

〒273-0021 船橋市海神1-31-31 シュネス海神101

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

HP <http://flat-funabashi.com/>

Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



近隣市における基幹相談支援センターのご紹介として今回は市川市基幹相談支援センターの「えくる」の長坂さんに活動状況や市川市の状況について触れて頂きました。長坂さんとも長いお付き合いをさせて頂いております。過去には東葛地域 5 市の基幹相談支援センター長が参集し、情報提供や各市の特徴等の意見交換の場を設置するなど、とても精力的に活動をされています。「生きづらさ」という事への問題と都市部ならではの難しさに日々向き合っている「えくる」の取り組みを参考にさせて頂いております。(お詫び：原稿依頼の都合により藤原係長の掲載が遅れました)

市川市における基幹相談支援センターの役割

市川市基幹相談支援センター えくる
センター長 長坂 昌宗

市川市では平成21年度(2009年)から平成28年度(2016年)まで実施していた”市川市独自モデル”の障害者総合相談センターである「基幹型支援センターえくる」の業務を基に、厚労省が提唱している”国モデル”の「基幹相談支援センター」業務を平成29年度(2017年)よりスタートしました。それに伴い、従来の個別の相談支援に加え、地域の相談支援事業所のバックアップ、強化、地域移行・定着の推進、虐待防止センターに関する項目も業務内容となっています。

えくるはさまざまな理由があって、支援につながりにくい方々と出会ってきました。

- ・ご本人、ご家族で困りごとを抱えて身動きが取れなくなっている方…
- ・そもそも困り感に気が付いていない方…
- ・困って一緒に関係機関と動いているけれどもうまくいかない方…
- ・相談してもどうしようもない ・支援は受けたくない ・誰ともかかわりたくない 等々

ここ近年の傾向や相談内容として1) 学校や家庭などお子さんを中心とした相談 2) 20代から50代にかけての社会的な孤立を抱えた相談 3) 8050問題などの高齢化と重複した相談がとりわけ多かったように感じています。

特徴的なところをピックアップさせて頂くと、まずは1) 学校や家庭などお子さんを中心とした相談の方たちのキーワードとしては「つながれない」…①利用したい障がい福祉サービスがない、使えない ②自分の困り感を理解してもらえない、居場所がない ③家族や周囲は関わりがわからない

次に2) 20代から50代にかけての社会的な孤立を抱えた相談の方たちのキーワードとしては「つながりが絶たれる」…①障害や病気を知らない、受け入れた生活はしたくない ②利用できるサービスが変わる時期があり複雑 ③家族が抱え込んでしまって外との関わりがなくなる

最後に3) 8050問題などの高齢化と重複した相談の方たちのキーワードとしては「つながりがない」…①傷つき体験が多く人とつながりがない ②どうゆうサポートがしてもらえるのかわからない ③このまま残してしまうのが心配

えくるを続けてきて…孤立して助けを求められなくなる前にどこかで支援につながっていけるように、どこかでつながれるように日々動き回っていきたいと考えています。

着任のご挨拶

船橋市障害福祉課 認定審査係長 藤原奈保美

いつもお世話になっております。

令和2年4月1日より障害福祉課認定審査係長として着任いたしました、藤原と申します。

障害福祉課に在籍するのは今回で2回目になります。

前は平成15年度から平成21年度まで在籍し、主に身体、知的、児童の各個別法に基づく居宅介護支援費の請求審査、障害者自立支援法施行後は介護給付費等の請求審査を担当しておりました。

その後、会計課、債権管理課を経て障害福祉課に戻りました。

今回は障害支援区分認定調査・障害福祉サービス支給決定・地域生活支援サービス支給決定及び請求審査を担当することになりました。

支援費制度、障害者自立支援法から障害者総合支援法へと障害のある方への支援の根拠となる法律は変わっていきましたが、生活上の困難を把握し必要な支援を行う、という基本的な考えは変わっていないと思っています。

この一年、新規の障害支援区分認定調査に複数回同行し、ご本人やご家族、支援されている方からお話を伺いました。その中で、一人ひとりが抱える生活上の困難さ、必要な支援が人それぞれ違うということを改めて認識しました。

日頃、多種多様な相談を受け、その中から必要とされるサービスの情報を提供し、サービス等利用計画を作成していくという相談支援の皆様方のご苦勞を思うと、頭が下がる思いです。

まだまだ勉強不足ではございますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



2020年度から2021年度に向けて

5月末に当NPO法人の定期総会の開催を予定しております。そこで令和2年度の事業実績報告を行います。また時を同じくして船橋市自立支援協議会（今年度は書面会議）にてふらっと船橋の運営評価も行われます。

6月の早い時期に令和元年度の活動報告書（活動報告は1年遡っての報告）、令和2年度の相談実績等をホームページに掲載する予定です。少しでも総合相談や基幹相談支援事業の理解促進に繋がればと考えております。また、現在ホームページのリニューアルを検討しており、閲覧しやすい形式を業者と検討しております。完成した際は紙面にてお知らせさせていただきます。

今年度も当法人の理念である「ワンストップ、寄り添い伴走支援」を基本とし、業務を行っていますが、基幹相談支援センターとしても就労を継続するための支援、重症心身障害児等への社会資源不足、8050問題等取り組むべき問題は多々あると考えます。行政、関係機関を含めた船橋市における「面的な整備」をどの様に整えていくのかという具体的な案の検討が重要である事を発信出来ればと思っております。

～お知らせ～

船橋障害者相談支援事業所
連絡協議会（FAS-net）
総会・第44回例会
のお知らせ

《日時》

令和3年6月15日（火）

・14:00～ 総会

・14:30～ 第44回例会

《場所》中央公民館第4集会室

NPO法人船橋福祉相談協議
会総会のお知らせ

《日時》令和3年5月31日
（月）18:00～

《場所》船橋市役所

7F 705会議室

《内容》令和2年度事業報告及
び令和3年度事業計画
（案）・予算（案）について

～募集～

Fぷらんにんぐ

では計画相談員の
募集をしております♡

ご連絡はふらっと
船橋の清水までお
願いします。